

平成22年3月1日公表

平成20年 漁業生産額

— 漁業生産額は1兆6,275億円で、前年に比べ1.5%減少 —

【統計結果の概要】

1 平成20年の漁業生産額は1兆6,275億円で前年に比べ1.5%減少した。

2 海面漁業の生産額は1兆1,246億円で、前年並みとなった。

これは、くろまぐろ、さば類、かつお等は増加したものの、めばち、するめいか、きはだ等が減少したことによる。

3 海面養殖業の生産額は4,178億円で、前年に比べ6.9%減少した。

これは、わかめ類、ぶり類等が増加したものの、のり類、ほたてがい等が減少したことによる。

4 内水面漁業の生産額は239億円で、前年に比べ5.6%増加した。

これは、あゆ等が増加したことによる。

5 内水面養殖業の生産額は612億円で、前年に比べ11.9%増加した。

これは、うなぎが増加したことによる。

図1 漁業生産額の構成比

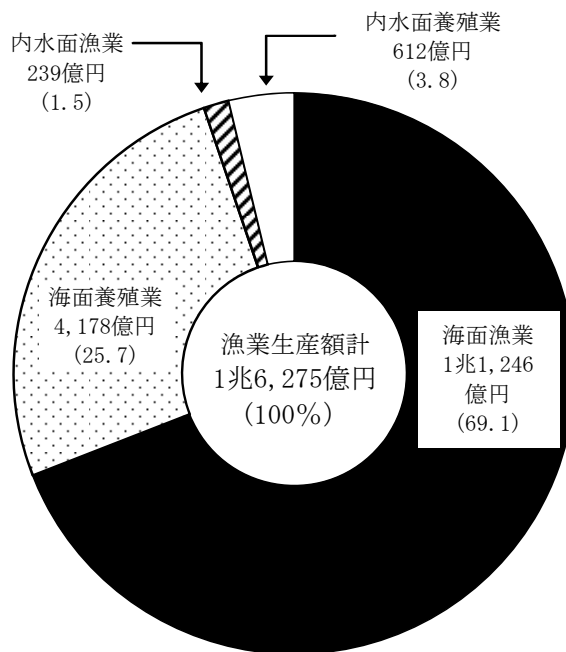
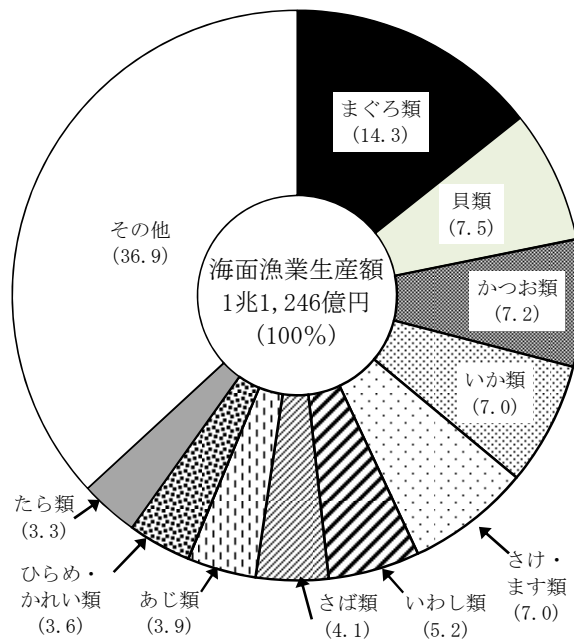


図2 海面漁業生産額の構成比

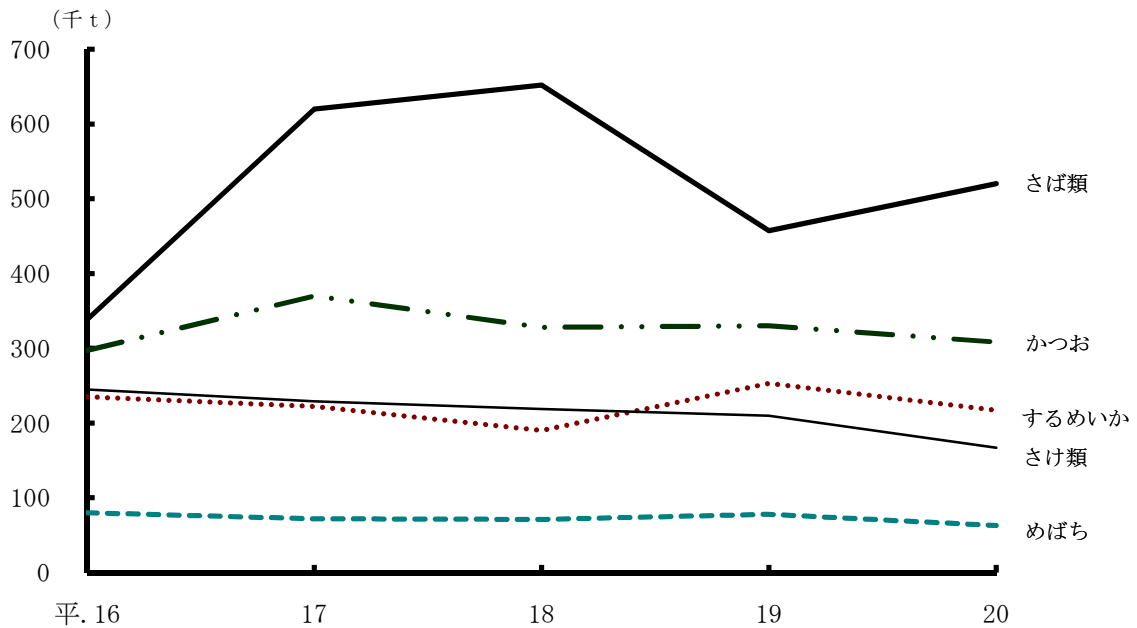


【関連するデータ、情報】

◎ 統計結果の利活用
水産基本法に基づく水産業諸施策全般の企画・立案の資料 等

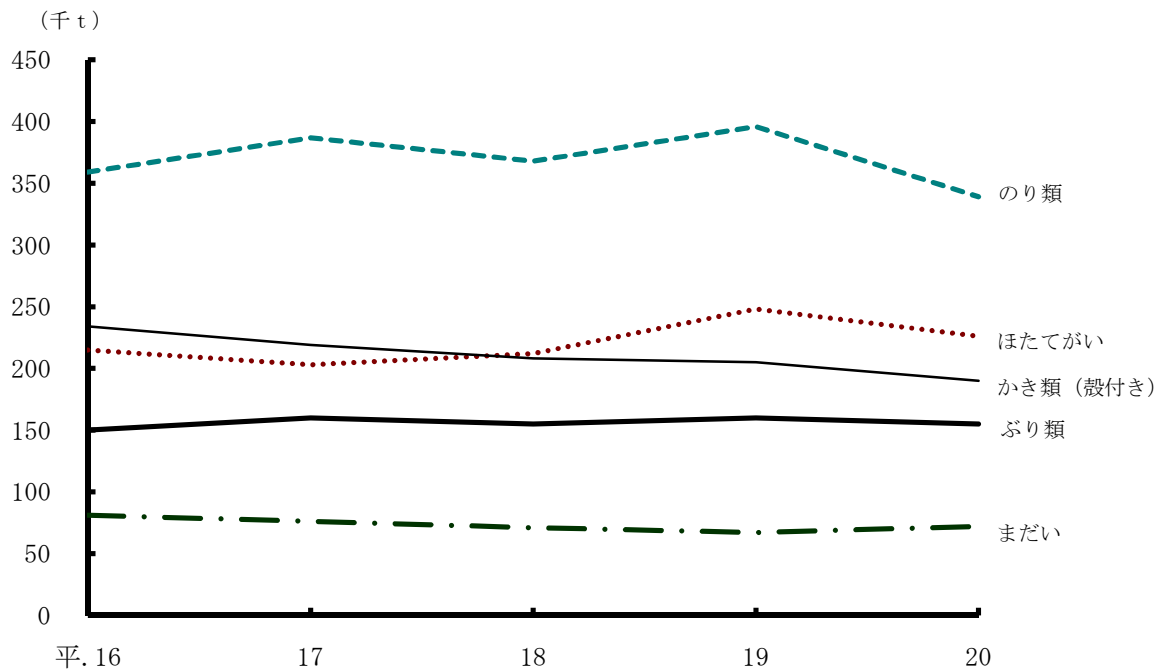
◎関連データ

1 海面漁業の主要魚種の漁獲量の推移



資料：農林水産省統計部『漁業・養殖業生産統計年報』

2 海面養殖業の主要魚種の収穫量の推移



資料：農林水産省統計部『漁業・養殖業生産統計年報』

【統計結果】

1 海面漁業

平成20年の海面漁業の生産額は1兆1,246億円で、前年並みとなった。

(1) 生産額が増加した主な魚種

ア くろまぐろ

生産額は379億円で、漁獲量が増加したことから前年に比べ36.2%増加した。

イ さば類

生産額は464億円で、漁獲量が増加したことに加え、価格も上昇したことから前年に比べ18.5%増加した。

ウ かつお類

生産額は814億円で、漁獲量は減少したものの、価格が上昇したことから前年に比べ6.7%増加した。

(2) 生産額が減少した主な魚種

ア めばち

生産額は596億円で、価格は上昇したものの、漁獲量が減少したことから前年に比べ12.3%減少した。

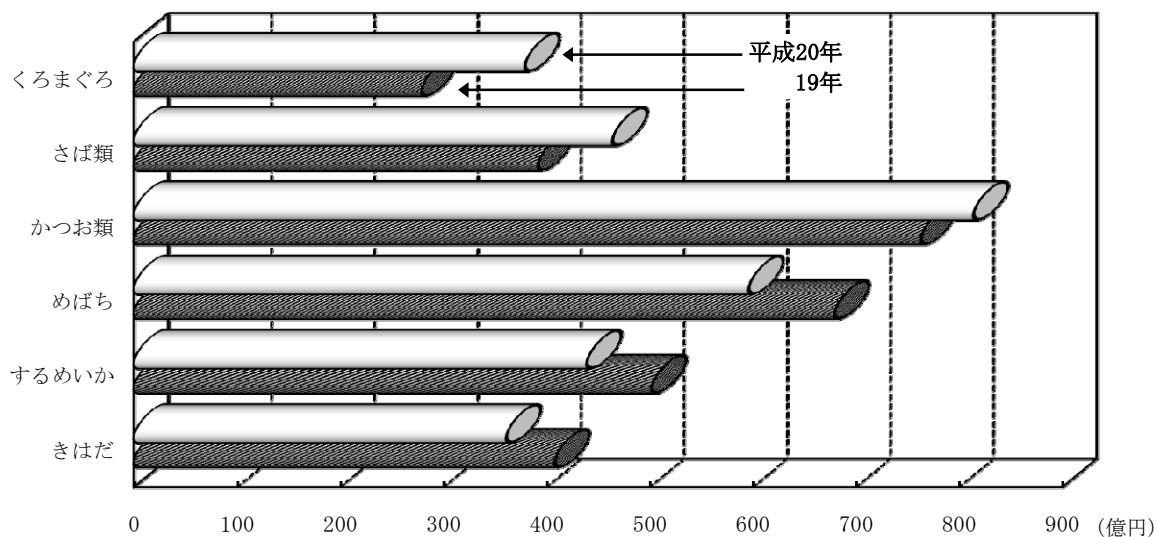
イ するめいか

生産額は439億円で、漁獲量が減少したことから前年に比べ12.6%減少した。

ウ きはだ

生産額は361億円で、漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ11.5%減少した。

図3 海面漁業の主要魚種別生産額



2 海面養殖業

平成20年の海面養殖業の生産額は4,178億円で、前年に比べ6.9%減少した。

(1) 生産額が増加した主な魚種

ア わかめ類

生産額は102億円で、価格が上昇したことから前年に比べ38.3%増加した。

イ ぶり類

生産額は1,161億円で、価格が上昇したことから前年に比べ2.3%増加した。

(2) 生産額が減少した主な魚種

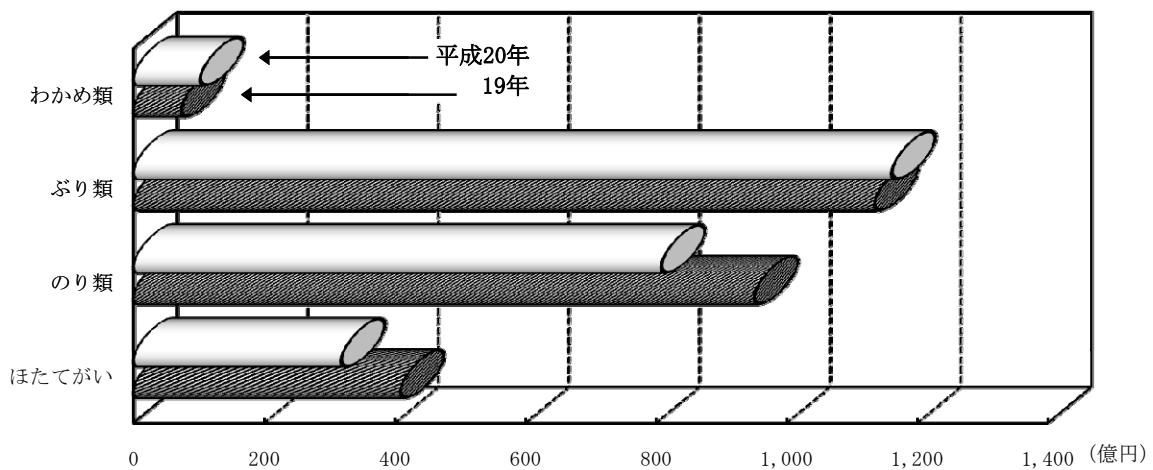
ア のり類

生産額は808億円で、収穫量が減少したことから前年に比べ15.0%減少した。

イ ほたてがい

生産額は318億円で、収穫量が減少したことに加え、価格も低下したことから前年に比べ22.2%減少した。

図4 海面養殖業の主要魚種別生産額



3 内水面漁業・養殖業

平成20年の内水面漁業・養殖業の生産額は851億円で、前年に比べ10.1%増加した。

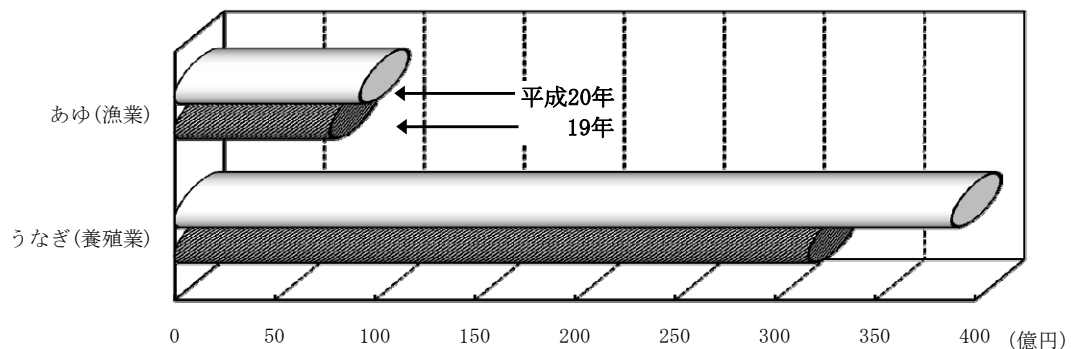
(1) 内水面漁業の生産額は239億円で、前年に比べ5.6%増加した。

これは、あゆの生産額が93億円で、漁獲量が増加したことに加え、価格も上昇したことから、前年に比べ19.4%増加したためである。

(2) 内水面養殖業の生産額は612億円で、前年に比べ11.9%増加した。

これは、うなぎの生産額が388億円で、収穫量は減少したものの、価格が上昇したことから、前年に比べ22.6%増加したためである。

図5 内水面漁業及び養殖業の主要魚種別生産額



【統計表】

統計表一覧

漁業生産額

1	海面漁業	・・・・・・・・	6
2	海面養殖業	・・・・・・・・	9
3	内水面漁業・養殖業	・・・・・・・・	10
4	海面漁業・養殖業都道府県別生産額	・・・・・・・・	11

利用上の注意

- 1 計と内訳が一致しないのは、表示単位未満を四捨五入したためである。
- 2 統計表中に使用した記号は以下のとおりである。
 - 「0」：単位に満たないもの（例：0.4億円 → 0億円）
 - 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
 - 「△」：負数又は減少したもの

漁 業 生 産 額

1 海面漁業

単位:100万円

魚 種	平成20年	19	対前年増減率
漁 業 生 産 額 計	1 627 465	1 653 053	△ 1.5 %
海 面 漁 業 計	1 124 568	1 126 771	△ 0.2
魚 類 計	811 804	794 064	2.2
ま ぐ ろ 類 計	161 123	166 805	△ 3.4
く ろ ま ぐ ろ	37 943	27 868	36.2
み な み ま ぐ ろ	8 782	8 297	5.8
び ん な が	17 785	21 360	△ 16.7
め ば ち	59 550	67 919	△ 12.3
き は だ	36 104	40 810	△ 11.5
その他のまぐろ類	959	551	74.0
か じ き 類 計	12 548	12 893	△ 2.7
ま か じ き	1 729	1 603	7.9
め か じ き	8 760	8 881	△ 1.4
く ろ か じ き 類	1 701	1 694	0.4
その他のかじき類	359	715	△ 49.8
か つ お 類	81 414	76 295	6.7
か つ お	79 364	74 724	6.2
そうだがつお類	2 050	1 571	30.5
さ め 類	6 280	5 777	8.7
さ け ・ ま す 類 計	78 587	81 135	△ 3.1
さ け 類	74 389	76 536	△ 2.8
ま す 類	4 198	4 598	△ 8.7
こ の し ろ	739	1 121	△ 34.1
に し ん	1 083	1 183	△ 8.5
い わ し 類	58 461	61 809	△ 5.4
ま い わ し	4 430	7 531	△ 41.2
う る め い わ し	3 523	4 407	△ 20.1
か た く ち い わ し	23 848	21 244	12.3
し ら す	26 660	28 627	△ 6.9
あ じ 類	44 091	39 749	10.9
ま あ じ	40 070	36 721	9.1
む ろ あ じ 類	4 021	3 028	32.8
さ ば 類	46 448	39 188	18.5

1 海面漁業（つづき）

単位:100万円

魚 種	平成20年	19	対前年増減率
			%
さ ん ま	24 486	21 855	12.0
ぶ り 類	27 916	27 679	0.9
ひ ら め ・ か れ い 類	40 170	39 420	1.9
ひ ら め	9 846	10 007	△ 1.6
か れ い 類	30 324	29 412	3.1
た ら 類	36 664	36 046	1.7
ま だ ら	12 993	13 239	△ 1.9
す け と う だ ら	23 672	22 807	3.8
ほ っ け	11 116	7 657	45.2
き ち じ	2 960	2 927	1.1
は た は た	3 835	3 573	7.3
に ぎ す 類	1 068	1 009	5.8
あ な ご 類	4 838	4 579	5.7
た ち う お	9 061	9 368	△ 3.3
た い 類	18 379	19 152	△ 4.0
ま だ い	13 648	14 322	△ 4.7
ち だ い ・ き だ い	3 289	3 413	△ 3.6
く ろ だ い ・ へ だ い	1 442	1 417	1.8
い さ き	3 863	4 114	△ 6.1
さ わ ら 類	9 079	8 492	6.9
す ず き 類	5 334	5 800	△ 8.0
い か な ご	12 885	9 049	42.4
あ ま だ い 類	2 711	2 896	△ 6.4
ふ ぐ 類	6 159	5 001	23.2
そ の 他 の 魚 類	100 505	99 494	1.0
え び 類 計	34 497	35 235	△ 2.1
い せ え び	5 600	6 223	△ 10.0
く る ま え び	3 375	3 920	△ 13.9
そ の 他 の え び 類	25 522	25 093	1.7
か に 類 計	26 253	26 714	△ 1.7
ず わ い が に	11 208	11 317	△ 1.0
べ に ず わ い が に	5 502	5 539	△ 0.7
が ざ み 類	3 508	3 793	△ 7.5
そ の 他 の か に 類	6 034	6 066	△ 0.5

1 海面漁業（つづき）

単位：100万円

魚 種	平成20年	19	対前年増減率
お き あ み 類	1 993	2 102	△ 5.2
貝 類 計	84 739	93 158	△ 9.0
あ わ び 類	9 883	14 181	△ 30.3
さ ぎ え	5 611	6 075	△ 7.6
あ さ り 類	13 803	12 079	14.3
ほ た て が い	36 649	40 883	△ 10.4
そ の 他 の 貝 類	18 794	19 939	△ 5.7
い か 類 計	78 914	86 773	△ 9.1
す る め い か	43 876	50 200	△ 12.6
あ か い か	4 101	3 830	7.1
そ の 他 の い か 類	30 938	32 743	△ 5.5
た こ 類	28 138	30 113	△ 6.6
う に 類	12 279	13 346	△ 8.0
海 産 ほ 乳 類	857	1 155	△ 25.8
うち 捕鯨業（くじら類）	289	323	△ 10.5
そ の 他 の 水 産 動 物 類	19 462	19 643	△ 0.9
海 藻 類 計	25 632	24 468	4.8
こ ん ぶ 類	18 897	18 736	0.9
そ の 他 の 海 藻 類	6 735	5 732	17.5

2 海面養殖業

単位:100万円

魚 種	平成20年	19	対前年増減率
海面養殖業計	417 772	448 955	△ 6.9
魚 類 計	208 641	213 793	△ 2.4
ぎんざけ	5 881	5 645	4.2
ぶり類	116 055	113 470	2.3
まあじ	1 526	1 485	2.8
しまあじ	4 107	4 403	△ 6.7
まだい	49 568	55 453	△ 10.6
ひらめ	6 106	7 355	△ 17.0
ふぐ類	9 911	9 130	8.6
その他の魚類	15 487	16 852	△ 8.1
貝 類 計	63 894	72 084	△ 11.4
ほたてがい	31 786	40 865	△ 22.2
かき類	30 925	29 953	3.2
その他の貝類	1 183	1 266	△ 6.6
くるまえび	8 222	8 717	△ 5.7
ほや類	1 468	1 319	11.3
その他の水産動物類	643	648	△ 0.8
海 藻 類 計	104 048	116 232	△ 10.5
こんぶ類	10 950	10 622	3.1
わかめ類	10 162	7 349	38.3
のり類	80 789	95 028	△ 15.0
もずく類	1 314	2 566	△ 48.8
その他の海藻類	833	667	24.9
真 珠 類 計	13 280	17 988	△ 26.2
種 苗 計	17 576	18 174	△ 3.3
ぶり類種苗	1 488	1 735	△ 14.2
まだい種苗	4 546	4 761	△ 4.5
ひらめ種苗	1 001	961	4.2
真珠母貝	1 234	1 527	△ 19.2
ほたてがい種苗	7 799	7 610	2.5
かき類種苗	595	635	△ 6.3
くるまえび種苗	274	257	6.6
わかめ類種苗	54	56	△ 3.6
のり類種苗	586	631	△ 7.1

3 内水面漁業・養殖業

単位：100万円

魚 種	平成20年	19	対前年増減率 %
内水面漁業・養殖業計	85 125	77 328	10.1
内水面漁業計	23 927	22 656	5.6
さけ・ます類	2 202	2 345	△ 6.1
わかさぎ	485	488	△ 0.6
あゆ	9 254	7 752	19.4
しらうお	505	549	△ 8.0
こい	245	230	6.5
ふな	389	375	3.7
うぐい・おいかわ	503	482	4.4
うなぎ	1 392	1 263	10.2
はぜ類	143	138	3.6
その他の魚類	610	511	19.4
しじみ	6 623	6 919	△ 4.3
その他の貝類	168	313	△ 46.3
えび類	585	591	△ 1.0
その他の水産動物類	824	701	17.5
内水面養殖業計	61 198	54 672	11.9
ます類計	8 715	9 601	△ 9.2
にじます	4 245	4 429	△ 4.2
その他のます類	4 470	5 172	△ 13.6
あゆ	8 580	8 616	△ 0.4
こい	1 488	1 517	△ 1.9
うなぎ	38 829	31 672	22.6
その他	3 586	3 266	9.8
1) うち 淡水真珠	139	186	△ 25.3

注：1) は、琵琶湖と霞ヶ浦のみの取りまとめ結果である。

4 海面漁業・養殖業都道府県別生産額

単位:億円

都道府県	海 面		
	計	漁 業	養 殖 業
全 国	15 423	11 246	4 178
北海道	2 958	2 620	338
青 森	540	442	99
岩 手	453	314	139
宮 城	829	598	231
秋 田	x	43	x
山 形	x	31	x
福 島	208	204	5
茨 城	x	201	x
千 葉	316	266	50
東 京	327	327	0
神 奈 川	183	178	5
新 潟	160	157	3
富 山	158	158	1
石 川	244	241	3
福 井	92	87	5
静 岡	637	614	23
愛 知	260	203	57
三 重	504	334	170
京 都	51	45	7
大 阪	42	41	1
兵 庫	414	322	91
和 歌 山	169	119	51
鳥 取	193	192	0
島 根	224	220	4
岡 山	74	36	38
広 島	250	105	145
山 口	245	228	17
徳 島	145	87	58
香 川	219	101	117
愛 媛	1 025	373	652
高 知	488	350	138
福 岡	340	186	154
佐 賀	280	43	238
長 崎	1 025	779	247
熊 本	370	105	265
大 分	355	196	159
宮 崎	380	284	96
鹿 児 島	814	301	513
沖 縄	173	114	58

注：捕鯨業については、都道府県別に取りまとめを行っていないことから、海面漁業の都道府県別生産額には含まれていない。なお、内水面については、都道府県別に取りまとめを行っていない。

【統計の概要】

1 統計の目的

漁業生産活動による生産物を金額で評価することにより、金額ベースでの漁業の生産状況を明らかにし、水産行政等に必要な資料を提供することを目的としている。

2 推計期間

本統計の推計期間は、平成20年1月から12月までの1年間である。

3 推計方法

(1) 海面漁業・養殖業生産額

海面漁業生産統計調査結果から得られる魚種別生産量に産地水産物流通調査結果等から得られる魚種別価格を乗じて推計した。

(2) 内水面漁業・養殖業生産額

ア 内水面漁業生産額

漁業権の設定等が行われている全ての河川及び湖沼を管轄する内水面漁業協同組合又は同河川及び湖沼で内水面漁業を営む漁業経営体を対象に調査した内水面漁業生産統計調査により得られる魚種別漁獲量に魚種別価格を乗じて推計した。

イ 内水面養殖業生産額

(ア) 内水面漁業生産統計調査の調査対象が全国のます類、あゆ、こい及びうなぎ(以下「調査対象養殖魚種」という。)を養殖する養殖業経営体の内水面養殖業収獲量に限定されていることから、これら調査対象養殖魚種の生産額は、内水面漁業生産統計調査より得られる魚種別収獲量に魚種別価格を乗じて推計した。

また、調査対象養殖魚種以外の魚種を含むすべての漁業生産額については、直近の漁業センサスより得られる内水面養殖業経営体(食用を主とするすべての経営体)の販売金額に占める調査対象養殖魚種を養殖する内水面養殖業経営体の販売金額の割合を算出し、この逆数に調査対象養殖魚種の魚種別生産額を乗じて算出した。

[推計式]

I：調査対象養殖魚種以外の魚種を含むすべての生産額(当該年)

A：調査対象養殖魚種の販売金額(漁業センサス結果)

B：調査対象養殖魚種以外の魚種を含むすべての販売金額(漁業センサス結果)

a：調査対象養殖魚種を生産額(当該年)

$$I = \frac{B}{A} \times a$$

(イ) 種苗の生産額については、調査対象養殖魚種別に直近の漁業センサスより得られる食用を主とする内水面養殖業経営体の販売金額と種苗用を主とする内水面養殖業経営体の販売金額から比率を算出し、この比率を調査対象養殖魚種の魚種別生産額に乘じて推計した。

[推計式]

S：種苗の生産額（当該年）

C：調査対象養殖魚種の販売金額（漁業センサス結果）

D：種苗用の販売金額（漁業センサス結果）

c：調査対象養殖魚種の生産額（当該年）

$$S = \frac{D}{C} \times c$$

4 その他

本統計結果の詳細については、追って刊行する『平成20年漁業・養殖業生産統計年報』に掲載する。

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「水産業」に分類しています。

— 問い合わせ先 —

◎本統計調査結果について

連絡先：農林水産省 大臣官房 統計部
経営・構造統計課 分析班
電話：03（6744）2042

◎農林水産統計全般について

連絡先：農林水産省 大臣官房 統計部
統計企画課 広報普及班
電話：03（6744）2037